



鴻巣市立下忍小学校

令和5年11月30日発行

学校だより

◎教育目標（目指す児童像）

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

「知ること」、「わかれること」と「できること」

校長 野本 昌宏

11月7日（火）には、4年ぶりの公開での校内音楽会が行われました。学年それぞれに工夫を凝らした発表でした。また、練習の時と比べ、程よい緊張感もあり子どもたちもより力を発揮した素敵な時間となったと思います。保護者や地域の皆様にはご多用のところ多数ご来校いただきましてありがとうございました。



11月16日（木）には、6年生の修学旅行で鎌倉でのグループ行動を久しぶりに実施しました。事前に各担任が、曲がり角の写真や地図アプリでの全体での確認など丁寧に指導していました。また、当日のグループでは、地図やチェックポイントでのチェック表、レンタル携帯電話などを携行しスタートしました。万全の準備をして、グループ行動を開始したわけですが、早々にチェックポイントのチェック忘れで引き返したり、道を間違えそうになったり戸惑う様子も見られました。（ゴールには無事につきました。）

別の日のエピソードですが、1年生が個人の鉢に土を入れ、球根と花の苗を植える作業をする時のことです。担任が教室でも、そして作業をする校庭でも説明をし、それぞれが作業に入るわけですが、やってみると手順が違っていたり、うまくいかなかったりということもできます。個人の作業ですから、すぐに終わったりなかなか終わらなかったりと子どもによってもかかる時間もまちまちです。

このように、「知ること」、「わかれること」と「できること」の間には大きなギャップがあります。ギャップを埋めるには、経験を積んだり、同じようなことを繰り返すことで慣れていくことが必要なんだと思います。

来年1月17日（水）には、数年ぶりに引き渡し訓練を実施します。職員、保護者の方も初めて経験する場合もあることと思います。また、以前と手順等も異なっているところがあります。くしくも、この日は阪神淡路大震災が発生した日となります。災害は、ある日突然やってきます。平時はもとより、緊急時には特に、様々なことを事前に「知ること」、「わかれること」をしても、必ずしも「できること」とはなりません。しかしながら、経験を積んだり、同じようなことを繰り返すことなくしては、いざというときに力を発揮しないのも事実だと思います。お忙しいところとは存じますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

プール周りの除草 11月1日(水)・2日(木)

いつも芝刈りの活動等で大変お世話になっているふれあい応援隊の方々がプール周りの除草作業をしてくださいました。

ふれあい応援隊の方々は「作業をしながら子ども達の姿をみて元気をもらいます。」とおっしゃっております。学校もふれあい応援隊のみなさまの活動する姿を拝見し、元気をいただいております。いつも下忍小学校のためにありがとうございます。



校内音楽会 11月7日(火)

7日（火）校内音楽会が4年ぶりに開催されました。子ども達は目標をもって一所懸命取り組むことができました。久々に体育館に響き渡る合奏や合唱を聴き改めて行事の素晴らしさを感じることができました。



市内音楽会 11月8日(水)

2日（木）の音楽朝会で市内・地区音楽会に出場する4年3組のみなさんがきれいな歌声を体育館で全校児童に披露しました。8日（水）の本番ではクレア鴻巣で練習通りに実力を発揮することができました。応援ありがとうございました。



下忍ことぶき会の花植 11月20日(月)

「下忍ことぶき会」の方々に後期の花壇の花植え・球根植えをしていただきました。来年度の春先までパンジー等の花々で学校がとても明るくなります。子ども達も「ワーきれい！」と感嘆の声をあげていました。

ことぶき会に花植のお願いに伺った際「いつもグランドゴルフで気持ちよく校庭を使わせていただいているので・・・」と快く作業を引き受けてくださいました。ありがとうございました。



※＜地震災害時の確認＞鴻巣市では、お子さんが学校にいる時、震度5弱以上の地震が発生した場合は、お子さんを学校に留置き、既に提出されている引渡しカードに基づき保護者等へ引渡しとなっております。災害時は混乱等が予想されるため徒歩での引取りにご協力をお願いいたします。